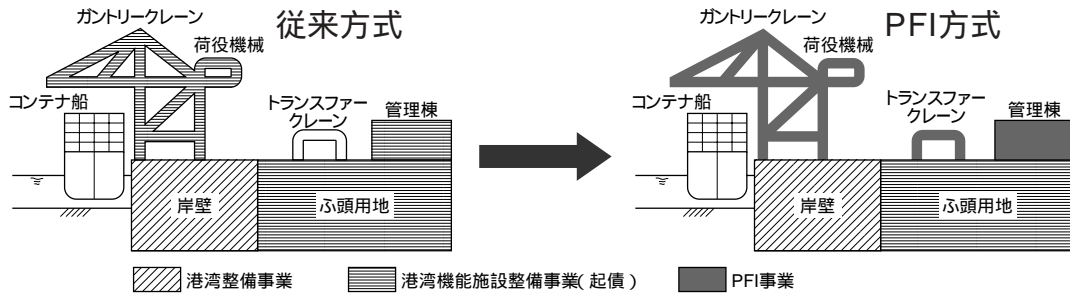


### (3) 港湾の効率的運営の実現

#### PFIの活用による運営効率化への取組み

中枢・中核国際港湾の公共コンテナターミナルやプレジャーボートの係留保管施設において、民間の資金、経営ノウハウを活用できるPFI手法の導入を推進する。(北九州港、広島港等)

公共荷さばき施設等の整備とコンテナターミナルの効率的運営を推進するため、PFI事業者の実施する公共荷さばき施設等整備に対し、無利子貸付、特別転貸債、税制特例等の支援措置を講じる。



#### 北九州港ひびきコンテナターミナルPFI事業

「365日24時間稼働の港」「定時性、信頼性、効率性の高い港」等を目指して、シンガポール港を運営するPSA社を中心とした企業グループによるSPC (Special Purpose Company) により、平成16年度内の供用開始に向けて施設整備を行い、コンテナターミナルの運営を開始することを目指している。



#### 構造改革特区の活用による運営効率化への取組み

構造改革特別区域法による港湾施設(行政財産)の貸付制度 ~「特定埠頭運営効率化推進事業」~

我が国港湾の国際競争力強化を図るため、民間企業の経営能力を活用し、かつ既存ストックを有効活用して、国や地方公共団体が整備した公共コンテナターミナルの効率的な運営を図ることが必要であることから、平成15年に公共コンテナターミナルの一体的かつ長期的な貸付けを可能とする制度を創設し、今後、その活用を推進していく。(博多港、水島港)

